

平成28年度

坂井市立三国病院改革プラン評価書

平成30年3月

坂井市立三国病院改革プラン評価委員会

◆ はじめに

坂井市立三国病院改革プラン評価委員会は、坂井市立三国病院改革プラン(以下「改革プラン」という。)の点検・評価を実施した。
評価にあたっては、改革プランに掲げる項目の数値目標について、坂井市立三国病院が行った自己評価を基礎として次の4段階評価基準による評価を行った。

<評価説明>

評価	評価の基準
評価 A	計画、目標数値を大きく上回った (+10%超)
評価 B	計画、目標数値をほぼ達成した (+10%まで)
評価 C	計画、目標数値をやや下回った (-10%まで)
評価 D	計画、目標数値を大きく下回った (-10%超)

1. 全体評価

坂井市立三国病院は平成21年3月に改革プランを策定し、その達成を進めるためとして経営効率化の数値目標を定めて具体的な取組みを進めてきた。

平成28年度は、入院基本料の区分(10体1)を維持したが、依然とした厳しい経営環境の中、【表1】のとおり改革プラン目標値に対して、20項目中4項目が上回ったが、16項目は目標数値を下回っており、今後更なる努力を求めるものである。

2. 個別評価

財務数値の達成状況については、12項目中2項目を評価A、1項目を評価B、4項目を評価C、5項目を評価Dとした。収入の確保については、5項目中3項目を評価C、2項目を評価Dとした。支出の削減・抑制については、3項目中1項目を評価A、1項目を評価C、1項目を評価Dとした。

【表1】
市立三国病院改革プラン評価表(経営効率化指標総括表)

1. 財務数値の達成状況

(1) 減価償却費・繰延勘定償却を含む場合

財務数値目標 (総務省が提示した参考目標値)	前年度 実績	平成28年度		病院自己評価	評価委員会評価
		目標値	実績		
経常収支比率(99.4以上) (%)	96.6	100.3以上	97.1	C	C
医業収支比率(90.6以上) (%)	83.0	96.8以上	76.5	D	D
職員給与費比率(59.1以下) (%)	61.1	52.6以下	70.7	D	D
材料費比率(24.6以下) (%)	18.3	18.0以下	18.2	C	C
(うち薬品費比率)(14.8以下) (%)	8.3	9.0以下	7.0	A	A
病床利用率(74.8以上) (%)	59.2	79.8以上	53.5	D	D

(2) 減価償却費・繰延勘定償却を除く場合

財務数値目標 (総務省が提示した参考目標値)	前年度 実績	平成28年度		病院自己評価	評価委員会評価
		目標値	実績		
経常収支比率(99.4以上) (%)	106.6	100.3以上	115.1	B	B
医業収支比率(90.6以上) (%)	92.1	96.8以上	97.0	C	C
職員給与費比率(59.1以下) (%)	61.1	52.6以下	70.7	D	D
材料費比率(24.6以下) (%)	18.3	18.0以下	18.2	C	C
(うち薬品費比率)(14.8以下) (%)	8.3	9.0以下	7.8	A	A
病床利用率(74.8以上) (%)	59.2	79.8以上	53.5	D	D

2. 収入の確保

財務数値目標項目	前年度 実績	平成28年度		病院自己評価	評価委員会評価
		計画値	実績		
1日当たり入院患者数 (※1) (人)	62.2	80.0	52.5	D	D
1人1日当たり入院診療単価 (※2) (円)	33,490	32,200	31,861	C	C
病床利用率(対105床) (※3) (%)	59.2	79.8	53.5	D	D
1日当たり外来患者数 (人)	272.2	300.0	270.2	C	C
1人当たり外来診療単価 (円)	7,655	7,900	7,537	C	C

(※1) 1日当たり入院患者数＝(在院年延患者数＋退院年延患者数)÷年間日数

(※2) 1人1日当たり入院診療単価＝入院収益÷(在院年延患者数＋退院年延患者数)

(※3) 病床利用率＝(在院年延患者数＋退院年延患者数)÷(105床×年間日数)

3. 支出の削減・抑制

財務数値目標 (総務省が提示した参考目標値)	前年度 実績	平成28年度		病院自己評価	評価委員会評価
		計画値	実績		
職員給与費比率(59.1以下) (%)	61.1	52.6以下	70.7	D	D
材料費比率(24.6以下) (%)	18.3	18.0以下	18.2	C	C
(うち薬品費比率)(14.8以下) (%)	8.3	9.0以下	7.8	A	A

【表2】

市立三国病院改革プランの具体的取組状況

1. 民間的経営手法の導入

項 目	取組実績・成果等	課題・改善案等
調理部門の委託	平成22年4月から献立・食材料発注を除く調理部門の委託を実施した。(災害時において病院給食の優先提供とする内容の契約) 平成28年度は契約更改の年ではなかったため、削減効果は出なかった。	献立、食材料を除く調理部門の委託を継続的实施を推進する。

2. 事業規模・形態の見直し

項 目	取組実績・成果等	課題・改善案等
現診療体制の維持 (地方公営企業法の一部適用維持)	非常勤診療科の常勤医師確保を目指し、福井大学医局や県へ医師派遣を要請した。併せて、ホームページにて医師募集を行っている。	当院に限らず、地域医療機関の医師不足は全国的に大きな問題となっているが、引き続き各大学医局、県に対して継続的な派遣を求めていく。

3. 経費削減・抑制対策

項 目	取組実績・成果等	課題・改善案等
委託業務契約の見直し	平成28年度は契約更改の年ではなかったため、削減効果は出なかった。	今後予定されている医療機器等の更新に際し、その保守料の削減を図る。
医療機器購入検討委員会の設置	医療機器購入検討委員会を開催し、機器購入の厳選を図った。	継続して検討委員会を開催し、機器購入の厳選を図る。
薬品価格の削減	購入価格の平成20年度比12%削減を維持した。	後発薬品の採用が増加する中で、削減率の適正化が課題となる。
医療材料価格の削減	毎年度各社からの見積もりにより安価な材料購入を継続している。	全国自治体病院協議会による医薬品や医療材料の共同購入事業を引き続き要請する。
事務局職員の会計間人事交流による人件費抑制	平成28年度は事務職員の増減は無かった。	職員数を維持したうえで交流を図れるよう、人事担当課に協力要請を図る。

4. 収入増加・確保対策

項 目	取組実績・成果等	課題・改善案等
看護配置体制10対1の維持	平成28年度は10対1を維持することができた。	10対1は維持したものの、依然として人員が不足している状況である。 安定した看護配置体制を維持するため、看護職員の随時募集、あっせん業者の紹介等により、安定的確保を図る。
データ提出加算試行データの提出	地域包括ケア病床導入の前提条件となるデータ提出加算取得に向けて、その試行データを作成した結果、認められた。	データ提出加算の届け出を行い、早期に地域包括ケア病床の導入を目指す。
がんリハビリ加算の取得	がん患者の機能障害予防、機能回復、運動能力の維持改善、廃用症候群の予防、QOLの向上のため、医師等職員が研修に参加し、資格を取得した。	資格取得者の増員を目指す。

5. その他

項 目	取組実績・成果等	課題・改善案等
地域医療構想策定に参画	福井坂井地区地域医療構想調整会議委員として、病院長、看護部長が参加した。	策定された地域医療構想を基に次の改革プラン策定に取り組む。
ホームページの更新	看護師採用を重視した内容によりホームページをリニューアルした。	継続的なりニューアルを行う。
医師及び看護師の負担軽減	医師不足の中で勤務条件改善のため、日曜日の日直業務を大学に依頼した。	大学医局の事情による長期間の継続が課題となる。
患者満足度調査の実施	昨年度に引き続き外来患者300人を対象に患者満足度調査を行った。	概ね満足頂ける結果であったので、引き続き患者サービスの向上に努める。
看護師の確保	新卒看護師の採用試験を年4回行う外、あっせん業者による採用を行うこととした。	あっせん業者による採用を継続し、修学金制度の検討を行う。

3. 評価委員の主な意見

- 医師、看護師を確保すること。

- 地域に密着した地域包括ケアを構築するため、地域の医療機関との連携強化を図ること。

【決算資料】

坂井市立三国病院経営データ

1. 職員の状況

【単位：人】

職種	平成25年度末現在		平成26年度末現在		平成27年度末現在		平成28年度末現在	
	正職員	臨時職員	正職員	臨時職員	正職員	臨時職員	正職員	臨時職員
医師	12	18	11	20	11	20	10	19
薬剤師	4		4		4		4	
放射線技師	4		4		4		4	
臨床検査技師	5		5		5		5	
管理栄養士	1		1		1		1	
栄養士		1		1		1		1
理学療法士	2		2		3		3	
作業療法士	1		1		1		2	
言語聴覚士	1		1		1		1	
臨床工学技士	1		1		1		1	
視能訓練士	1		1		1		1	
看護師・助産師	53	12	50	14	47	16	48	17
准看護師	7	2	5	2	4	5	6	3
事務職員	8	8	7	9	7	7	8	7
オペレーター								
医療ソーシャルワーカー	2		2		2		2	
看護助手	3	13	2	14	2	13	1	16
調理師								
調理師助手								
用務員								
雑仕婦		2		2		3		3
合計	105	56	97	62	94	65	97	66

2. 医師の状況

【単位：人】

職種	平成25年度末現在		平成26年度末現在		平成27年度末現在		平成28年度末現在	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
内科	3		3		3		3	
(循環器科)		3		3		3		3
(腎臓内科)		1		1		1		1
(呼吸器科)		1		1		1		1
(内分泌代謝科)								
(神経内科)				1		1		1
小児科	1	1	1	1	1	1	1	1
外科	3		3		3		3	
整形外科	2		2		2		1	
脳神経外科		2		2		2		2
皮膚科		1		2		2		2
泌尿器科		2		2		2		2
産婦人科	2		1		1		1	
眼科	1		1		1		1	
耳鼻咽喉科		4		3		3		3
放射線科		3		4		4		3
合計	12	18	11	20	11	20	10	19

3. 診療科別収益状況(入院) <消費税込>

【単位:人、千円】

診療科	年度	平成27年度決算(B)		平成28年度決算(B)		増減【(B)-(A)】	
		延べ患者数	入院収益	延べ患者数	入院収益	延べ患者数	入院収益
内 科		10,616	313,077	10,193	304,720	△ 423	△ 8,357
外 科		2,669	116,240	2,562	100,636	△ 107	△ 15,604
小 児 科		773	26,819	766	25,376	△ 7	△ 1,443
産 婦 人 科		1,348	75,973	1,365	73,187	17	△ 2,786
整 形 外 科		5,609	198,874	3,945	121,414	△ 1,664	△ 77,460
脳 神 経 外 科		0	0	0	0	0	0
眼 科		344	34,707	325	30,372	△ 19	△ 4,335
泌 尿 器 科		0	0	0	0	0	0
合 計		21,359	765,690	19,156	655,705	△ 2,203	△ 109,985

※ 延べ患者数は在院患者数を指す。

4. 診療科別収益状況(外来) <消費税込>

【単位:人、千円】

診療科	年度	平成27年度決算(B)		平成28年度決算(B)		増減【(B)-(A)】	
		延べ患者数	外来収益	延べ患者数	外来収益	延べ患者数	外来収益
内 科		24,928	215,288	25,463	222,848	535	7,560
透 析 内 科		4,187	123,300	3,976	112,826	△ 211	△ 10,474
外 科		4,264	32,908	4,016	31,344	△ 248	△ 1,564
小 児 科		11,425	43,048	11,741	44,646	316	1,598
産 婦 人 科		6,614	37,990	6,369	32,513	△ 245	△ 5,477
整 形 外 科		11,481	79,766	10,380	71,070	△ 1,101	△ 8,696
脳 神 経 外 科		1,552	10,272	1,469	10,244	△ 83	△ 28
眼 科		5,974	28,418	5,778	28,502	△ 196	84
耳 鼻 咽 喉 科		4,700	18,485	4,940	20,517	240	2,032
皮 膚 科		2,568	7,191	2,981	8,084	413	893
泌 尿 器 科		2,069	15,309	1,797	13,828	△ 272	△ 1,481
合 計		79,762	611,975	78,910	596,422	△ 852	△ 15,553

5-1. 平成25～28年度の損益状況・経営指標(減価償却費・繰延勘定償却を含む場合) <消費税抜>

(単位:千円)

項 目	平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度 (実績) (A)	平成28年度 (計画) (B)	比 較 (A)-(B)
医業収益	1,440,428	1,547,793	1,496,455	1,390,941	1,772,000	△ 381,059
入院収益	649,421	767,529	761,958	652,842	940,000	△ 287,158
外来収益	638,258	627,751	610,611	594,714	692,000	△ 97,286
その他医業収益	152,749	152,513	123,886	143,385	140,000	3,385
(うち一般会計負担金)	80,602	77,376	50,737	60,956	77,000	△ 16,044
医業外収益	334,974	214,566	340,446	477,784	152,000	325,784
(うち一般会計負担金)	326,758	203,402	324,614	449,690	140,000	309,690
経常収益(医業収益+医業外収益)	1,775,402	1,762,359	1,836,901	1,868,725	1,924,000	△ 55,275
医業費用	1,851,948	1,807,109	1,803,039	1,810,379	1,830,000	△ 19,621
給与費	926,720	884,648	914,057	1,051,024	933,000	118,024
材料費	287,464	275,702	274,334	252,775	318,000	△ 65,225
(うち薬品費)	139,773	131,777	124,144	125,984	159,000	△ 33,016
経費	426,301	456,774	432,183	316,053	454,000	△ 137,947
減価償却費	207,556	183,990	177,939	186,542	120,000	66,542
その他医業費用	3,907	5,995	4,526	3,985	5,000	△ 1,015
医業外費用	91,959	102,011	97,797	113,873	89,000	24,873
支払利息	59,999	57,747	55,595	53,099	58,000	△ 4,901
繰延勘定償却	4,473	0	0	0	0	0
その他医業外費用	27,487	44,264	42,202	60,774	31,000	29,774
経常費用(医業費用+医業外費用)	1,943,907	1,909,120	1,900,836	1,924,252	1,919,000	5,252
経常損益	△ 168,505	△ 146,761	△ 63,935	△ 55,527	5,000	△ 60,527
特別利益		10,701				0
特別損失	83,028	81,418	2,717	1,131	2,000	△ 869
純損益	△ 251,533	△ 217,478	△ 66,652	△ 56,658	3,000	△ 59,658

5-2. 平成25～28年度の損益状況・経営指標(減価償却費・繰延勘定償却を除いた場合) <消費税抜>

(単位:千円)

項 目	平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度 (実績) (A)	平成28年度 (計画) (B)	比 較 (A)-(B)
医業収益	1,440,428	1,547,793	1,496,455	1,575,046	1,772,000	△ 196,954
入院収益	649,421	767,529	761,958	652,842	940,000	△ 287,158
外来収益	638,258	627,751	610,611	594,714	692,000	△ 97,286
その他医業収益	152,749	152,513	123,886	327,490	140,000	187,490
(うち一般会計負担金)	80,602	77,376	50,737	60,956	77,000	△ 16,044
医業外収益	334,974	214,566	340,446	293,678	152,000	141,678
(うち一般会計負担金)	326,758	203,402	324,614	265,462	140,000	125,462
経常収益(医業収益+医業外収益)	1,775,402	1,762,359	1,836,901	1,868,724	1,924,000	△ 55,276
医業費用	1,644,392	1,623,119	1,625,100	1,623,837	1,710,000	△ 86,163
給与費	926,720	884,648	914,057	1,051,024	933,000	118,024
材料費	287,464	275,702	274,334	252,775	318,000	△ 65,225
(うち薬品費)	139,773	131,777	124,144	125,984	159,000	△ 33,016
経費	426,301	456,774	432,183	316,053	454,000	△ 137,947
減価償却費						
その他医業費用	3,907	5,995	4,526	3,985	5,000	△ 1,015
医業外費用	87,486	102,011	97,797	113,873	88,000	25,873
支払利息	59,999	57,747	55,595	53,099	58,000	△ 4,901
繰延勘定償却				0		
その他医業外費用	27,487	44,264	42,202	60,774	30,000	30,774
経常費用(医業費用+医業外費用)	1,731,878	1,725,130	1,722,897	1,737,710	1,798,000	△ 60,290
経常損益	43,524	37,229	114,004	131,014	126,000	5,014
特別利益		10,701				0
特別損失	83,028	81,418	2,717	1,131	2,000	△ 869
純損益	△ 39,504	△ 33,488	111,287	129,883	124,000	5,883

坂井市立三国病院改革プラン評価委員会 委員名簿

区 分	氏 名	所 属 団 体 ・ 役 職 名 等
委員長	戸 板 進	坂井市議会 教育民生常任委員会 委員長
委員	佐々木 次 壽	坂井地区医師会 三国ブロック代表
〃	田 邊 美知子	三国地区市民代表
〃	飴 嶋 慎 吾	坂井市立三国病院長

坂井市立三国病院改革プラン評価委員会 開催経過

開 催 日	議 題
平成30年3月16日(金)	委員長の選出 平成28年度改革プランの点検・評価について